

新設の大手保険持株会社の 会計インフラをスムーズに構築

日次会計業務は安定稼働し、初の四半期決算も滞りなく終了

導入企業 | **第一生命ホールディングス株式会社 様**



Accounting
会計

事例紹介

CASE STUDY

持株会社体制への移行に伴い、新たに設立された第一生命ホールディングス株式会社様では、傘下となる第一生命保険株式会社様とは独立した会計システムの導入並びに会計税務業務の構築が急務であった。会計システム導入に際し、パートナーに選ばれたさくら情報システムは、NTTデータ・Bizインテグラル社の「Biz」(Bizインテグラル)会計パッケージを提案し、稼働に向け計画通り導入サポートを実施した。その後、第3四半期決算も滞りなく終了し、新会社の会計業務を支える基幹システムとして安定稼働している。



(左から)

主計・経理ユニット
経理グループ アソシエイト
高野 文那 様

主計・経理ユニット
経理グループ グループ長
市場 太郎 様

主計・経理ユニット
経理グループ 課長補佐
小沼 平 様

新設の持株会社の業務要件に適合する コンパクトな会計システム構築が急務

新設の持株会社である第一生命ホールディングス株式会社の会計税務業務を遂行する上で、業務の構築並びに会計システム導入が必須でした。第一生命ホールディングスは、傘下の第一生命保険株式会社とは異なる事業体であり会計税務の体系も大きく異なるため、それに適した対応が必要でした。また、持株会社への移行スケジュールに間に合うようシステムを稼働させることが求められていました。(市場様)



第一生命ホールディングスでは、第一生命保険における保険・資産運用業務のように膨大な会計データを管理する必要がなく、また会社規模が小さいため会計に従事する人員も限られることから、会計システム導入においては、「コスト」、「業務要件の充足」、「導入から稼働後までの支援体制」の3点を重視しました。また、将来的に中小規模のグループ子会社への拡張を検討する場合に備え、他社グループ子会社での採用実績も考慮しました。「Biz」会計パッケージは、持株会社に必要とされる業務を標準機能でカバーしており、実績や拡張性など多くの要件を満たしていました。

さくら情報システムは、ご提案時のスピーディかつ確な対応、コミュニケーションが円滑であった点などを評価し、導入から本稼働までの期間が限られたプロジェクトを推進する上で導入パートナーとして最適だと考え、選択しました。(小沼様)

ご提案にあたっては、簡易でコンパクトなシステムという観点から会計パッケージを選定しました。「Biz」は、カスタマイズを行わない標準機能での導入実績が多数あり、また導入範囲によって自由に機能を選択できるライセンス形態を備えている点がお客様要件に適合していると判断しました。また、弊社の「Biz」導入支援ノウハウを強みとして活かせると考えました。(担当者)

第一生命保険株式会社様のBPO(Business Process Outsourcing)業務を長年お引き受けしている実績や、会計業務効率化に係るコンサルティングのご提案などの機会を通じて信頼関係を構築できていたことが、数あるベンダーの中からさくら情報システムを選んでいただけの一因になったのではと考えます。(担当者)

さくら情報システムの会計導入手法を活用し、 稼働までスムーズに進行

導入プロジェクトは順調に進みました。さくら情報システムは、「どういう手順で進めるのか」、「いつまでに何をやれば良いか」など導入までの流れをわかりやすく明示していただいたので全体像が把握しやすかったです。要件定義においては、持株会社の特性を理解した上で各種の設定作業を支援していただきました。弊社からの質問に対する迅速な回答や、臨機応変な来社対応などコミュニケーションもスムーズに行えました。



その結果、大きなトラブルもなく当初の予定通り導入し稼働させることができました。(小沼様)

導入期限が設けられたプロジェクトでしたが、さくら情報システムが積極的にリードしてくれたため安心してお任せできました。議事録作成など細かい作業においても、ユーザー視点でまとめていただくなどきめ細かく丁寧な仕事ぶりに信頼を寄せていました。(高野様)



既存の会計システムがないため、「新設会社の会計業務をシステム側でどのように実装するか」といった業務要件の定義がまず必要でした。そこで、過去の導入ノウハウに基づいた標準業務フローを活用し、不明な点はお客様とご相談しながら進めました。マスターのフォーマットを記入しやすいよう工夫したり、依頼のタイミングに気を配ったりと、お客様側での作業を出来るだけ軽減できるよう心がけました。(担当者)

新システム導入後初の四半期決算が無事終了し、順調に稼動中

新会社を設立して初めて迎えた第3四半期決算を滞りなく終えることができました。一般会計と管理会計に利用しておりますが、円滑に業務が遂行できており、本決算時も問題なく対応できる見込みです。

「Biz」は操作性も良く、すぐ慣れることができました。導入後も困ったときはさくら情報システムに相談しています。実際に利用する中で生じた課題や要望もお伝えし、対応を検討してもらっているところです。(小沼様)

導入企業様ご紹介 | 第一生命ホールディングス株式会社様

持株会社体制への移行に伴い2016年10月1日に新規設立。国内外グループ会社の経営管理を主たる事業とし、グループ各社のマルチブランド戦略の展開とグループ総合力の最大化を目指している。

将来的に、中小規模のグループ子会社の会計システムを統合することで、各子会社が共通で活用できるような仕組みを構築できれば、グループ全体の運用コストや管理の負担を削減でき、グループの会計業務効率化が図れるのではと考えます。

現在、国内のグループ子会社の会計担当者を中心とした情報交換会を定期的に行っています。各社での業務の進め方や課題などを共有する取り組みを行っています。会計システムを一本化することで、人事ローテーションで会計担当が他の子会社に異動した場合でも、後任者への引継ぎや育成に要する時間を短縮できます。将来的には、人的リソースやノウハウを子会社間で相互補完することで、さらなる業務効率化が見込めるのではと考えております。さくら情報システムには、中小規模のグループ会社間でのシナジー効果を発揮できるようなご提案を期待しています。(市場様)

金融機関を母体としたシステム会社ならではの強みを活かし、広く金融業界のお役に立ちたい

本プロジェクトにおいては、これまで多数の会計システムの導入に携わった知見とノウハウに基づき確立した標準導入手法を活用しました。

第一生命ホールディングス様では会計システム導入と会計業務の構築を並行作業で行われていたため、業務負荷が高く、また過密なスケジュールにもかかわらず全面的にご協力いただきました。打合せではざっくばらんに意見や要望を伝えていただき、弊社からも気軽にご相談できる場を設けてくださったことに大変感謝しております。

さくら情報システムの金融コンサルティング、システム開発、BPOなどの強みを活かし、金融業界における企業価値向上に役立つご提案を積極的にしていきたいと考えております。



関連製品・サービス

Biz「(ビズインテグラル)導入ソリューション

Biz「(ビズインテグラル)の導入から保守・運用までお客様のニーズに合わせて柔軟に対応します。

製品についての詳細・お問い合わせはこちら

▶▶ <https://www.sakura-is.co.jp/>

さくら情報システム

さくら情報システム株式会社
お問い合わせ窓口

〒108-8650 東京都港区白金1-17-3 NBFプラチナタワー

E-mail: solution1@sakura-is.co.jp

代理店届出番号(電気通信事業者):第C1917179号

Copyright©2017 Sakura Information Systems Co., Ltd. All rights reserved.

お問い合わせ